

## 第11回美しく豊かな農村づくり写真コンクール

### 「収穫の喜び」今野清美さん(にかほ市)が県知事賞に決定!

#### ■入賞作品23点を選出(審査委員会を開催)

9月26日(金)、本会主催「第11回美しく豊かな農村づくり写真コンクール」の審査委員会が、本会会議室で行われた。

このコンクールは、農業農村整備の広報活動の一環として平成9年からスタートし、農業・農村の持つ被写体としての魅力や豊かな自然、生活環境への理解が一般にも広がり、今年で11回目の開催となった。

今回の応募総数は142点で、厳正な審査の結果、県知事賞(副賞5万円)には、稲刈り体験時の小学生の表情をとらえた今野清美さん(にかほ市)の「収穫の喜び」が選ばれた。また、水土里ネット会長賞(副賞3万円)に、地域行事の綱引きの様子を表現した杉本昭一さん(湯沢市)の「雪中集落対抗戦」が選ばれた。その他に優秀賞(副賞2万円)が5点、佳作(副賞5千円)が16点選出され、入賞作品が決定した。

審査委員を代表して福木幹郎さん(写真活動家)が、「農業・農村の営みや情景が感じられる作品

が数多く応募されている。結果的に人物を中心にした作品が多く選ばれたが、自然の美しさや農村の情景をとらえた風景写真としても素晴らしい作品がたくさんあり、レベルの高さが感じられる」と感想を述べられた。

優秀賞以上の方は、秋田県土地改良事業団体連合会創立50周年記念式典(11月11日：秋田キャッスルホテル)で表彰される。また、秋田県種苗交換会の協賛行事「農業農村整備フェア」(10月30日～11月5日：にかほ市の旧象潟中学校校舎)で展示するほか、農業農村整備事業の各種広報活動に幅広く活用していく予定にしている。

なお、今回の審査委員は次のとおり。

#### ◆審査委員

- 高畑 進(水土里ネット秋田会長)
- 福木 幹郎(写真活動家)
- 川原 幸徳(秋田県農林水産部次長)
- 三浦 貞一(水土里ネット秋田専務理事)
- 水戸 憲光(水土里ネット秋田参事)

#### 県知事賞



「収穫の喜び」 今野 清美／にかほ市

#### 水土里ネット会長賞



「雪中集落対抗戦」 杉本 昭一／湯沢市

優 秀 賞



「我が家の宝物」

鈴木 康雄／大仙市



「田植えを終えて」 佐々木 茂／大仙市



「メロン畑の造形」 工藤 嘉正／八峰町



「あっ いるいる！」

佐藤 要／大仙市



「田植えの作業」 五十嵐清光／横手市

佳 作

(16点)

「咲いた！咲かせた！～初心者ファーマーの挑戦～」

鈴木 康雄／大仙市

「西小学校水田で」

川村 康之／湯沢市

「五月晴れ」

時田 健一／秋田市

「あっ ころんじゃった」

徳山 俊行／由利本荘市

「補植」

門間 栄子／秋田市

「(古代米)親子田植」

加藤 悦子／秋田市

「お参り」

中川 晋／羽後町

「小さなたんぼ」

高橋 信夫／羽後町

「山菜収穫」

高橋 信夫／羽後町

「共同作業」

山内 与一／秋田市

「棚田の作業風景」

佐藤 忠／由利本荘市

「白鳥の楽園」

佐藤 忠／由利本荘市

「楽しい泥とのふれあい」

佐藤智恵子／由利本荘市

「ひげ似合うでしょ！」

五十嵐清光／横手市

「冬支度」

渡部 善一／横手市

「田植えの頃2」

畑 哲二郎／横手市

詳細は、後日本会HPにてご紹介します。(http://homepage2.nifty.com/akidoren/)

支部からの  
**水土里通信**  
 秋田支部

# 「田の神、山の神、水の神」に祈りを

水土里レポーター：水土里ネット仁井田堰 伊藤清栄

10月14日(火)、「あすを拓く大地、きらめく疏水、たくましき郷」をテーマに秋田県立武道館で全国から3,900人の関係者が参加して第31回全国土地改良秋田大会が開催されました。

今回、併催行事の企画のひとつとして元県職員(元秋田県職員)の山入慧子さんを中心に職員会秋田支部の役員、土地連の協力を得て、昨年の秋田県土地改良事業推進大会で好評だった「農



の生け花」を展示することとなりました。

「農の生け花」は、特に流派流儀はなく、カタやトウミなどの昔の農具、地元秋田の野山にある季節の草花や木の葉、取れたて



の秋野菜などを素材とし生けられました。

普段、生け花とはまったく縁のないメンバー達でしたが、2回、3回と打ち合わせ行っていくにしたがい、草花の名前すら知らなかったメンバーがインターネットで調

べてくるなど自ら積極的に大会を盛り上げようという気運が高まってきました。

実際に展示会場では山入さんの指導の元、メンバーそれぞれが持ち寄った素材を早朝からまる一日がかりで農の生け花を完成させました。残念ながら大会当日はメンバー全員が大会スタッフとして活動していたため直接、展示会場でお客様の感想を聞くことは出来ませんでした。秋田大会に参加された方々に「農のこころ」と「癒しの空間」を提供することが出来たと思います。

最後に紙面を借りて、指導していただいた山入さん、素材や民具を提供していただいた方々と協力をいただいた関係者すべての方々に感謝申し上げます。



第三十一回全国土地改良大会秋田大会御参加の皆様へ  
 するため、この私たちグループは「農の生け花」を展示させていただきます。

農の生け花は、流派流儀はありません。

田の神、山の神、水の神に祈りを捧げ、また先人の偉業を思い敬う心を農に、いそむ感性で農作物などを素材に各人の自由な発想でその心を生けるものであります。

農の持つ豊かさやすばらしさを感じていただければこの上なく存じます。

平成二十年十月十四日

農の生け花グループ  
 秋田県土地改良事業団職員会秋田支部長 鈴木英弘  
 秋田支部 外役員 岡  
 山入 慧子  
 (元秋田県職員)

## 種苗交換会協賛行事「農業農村整備フェア」を開催します!!

秋田県の農業の祭典『第131回秋田県種苗交換会』が、10月30日～11月5日までにかほ市を会場に開催されます。期間中、本会では農業農村整備事業のPRのため県内国営事務所、秋田県と共催で協賛参考展示「農業農村整備フェア」を協賛第1会場で開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

- ◆期間：平成20年10月30日(木)～11月5日(水) 9:00～16:00
- ◆場所：旧象潟中学校校舎（にかほ市役所象潟庁舎裏）
- ◆内容：各種パネル展示、縄ない体験コーナー、土地改良相談コーナー、カレンダー作成（無料）、その他様々な催しを企画しております。
- ◆共催：東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所、東北農政局平鹿平野農業水利事業所、秋田県（農地整備課・農山村振興課・由利地域振興局農林部農村整備課）、水土里ネット秋田



昨年の農業農村整備フェアの様子

## 秋田県土地改良事業団体連合会創立50周年記念式典及び祝賀会

■日時：11月11日(火) 14:00～

■場所：秋田キャッスルホテル 秋田市中通1-3-5 TEL.018-834-1141(代)

◇第1部【式典】  
(14:00～15:30)

- ・式辞
- ・表彰状並びに感謝状贈呈
- ・来賓祝辞
- ・来賓紹介
- ・祝電披露

◇第2部【記念講演】  
(15:30～16:30)

- ・記念講演  
演題/「未来を支える底力～集落力～」  
講師/地球人会議かごしま会長・環境教育  
NPO法人くすの木自然館専務理事  
浜本奈鼓さん

◇第3部【祝賀会】  
(16:45～18:15)

- ・乾杯
- ・祝宴
- ・万歳三唱

### 10月、野に咲く花

#### 休耕田の「コスモス」



花言葉：少女の純真、真心  
コスモスは全国の35市町村でシンボルとしている。県内では大仙市（旧中仙町）

### 編 集 後 記

◆「全国土地改良大会秋田大会」が全国各地から約3,900名の関係者が参加し盛会に開催されました。「あすを拓く大地、きらめく疏水、たくましき郷」の大会テーマのもと、秋田から全国に向けて『大地』『疏水』『郷』を国民共有の財産として私たち水土里ネットが守り、育み、伝承していく」とした大会宣言を採択しました。秋田県では初めての開催となりましたが、参加の皆様には大会式典や事業視察を通じて、真心こもった大会を感じて頂けたことと思います。また、大会を契機に改めて農業・農村と地域の未来を担う「水・土・里」の重要性を考えて行かなければと思っています。大会の成功に向けてスタッフとしてご協力いただいた関係皆様に改めて感謝申し上げます。

(広報・渉外班◇嵯峨記)